

6. ルール 現行の日本卓球ルールによる。
7. 参加料 実業団・クラブ予選は1チーム7,000円
8. 申込締切 4月8日(水)
9. 中央大会 全日本実業団 7月23日(木)～26日(日) 千葉県 千葉ポートアリーナ
- 全日本クラブ 7月17日(金)～20日(月・祝) 神奈川県 相模原市立総合体育館

第28回全国健康福祉祭やまぐち大会卓球競技京都予選(新卓球ラージボール競技)

1. 日時 4月19日(日) 午前9時30分～
2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目 ①男子60歳以上の部 ②男子65歳以上の部(混合ダブルス代表となります)
③男子70歳以上の部 ④女子60歳以上の部 ⑤女子65歳以上の部
(注) 全国大会の年齢要件は、男子シングルスが70歳以上1人・60歳以上1人、女子シングルスが65歳以上1人・60歳以上1人、混合ダブルスが男子65歳以上・女子60歳以上の組となりました。
4. 試合方法とルール 個人戦シングルス、3～4人の予選リーグ及び決勝トーナメント方式。
新卓球ラージボール適用。ラケットは表ソフト。粒高ラバーは使用できません。
5. 参加資格 60才以上(昭31.4.1以前生れ)で京都府内在住の男女。
本会登録会員以外の方も自由に参加できます。
ただし、前年度の全国健康福祉祭の本戦に参加された方は出場できません。
6. 全国大会 全国健康福祉祭は10月17日(土)～19日(月) 山口県 やまぐちリフレッシュパーク
都道府県対抗団体戦で7名以内で1チーム編成、京都府より2チーム参加(京都府・京都市各1) 参加費用の一部は行政より補助があります。
7. 申込締切 4月8日(水)
8. 参加料 シングルス 1,200円
9. その他 申込みに当たっては、必ず現住所地の市区町村名をご記入下さい。

第49回全日本社会人卓球選手権大会、平成27年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)府予選

1. 日時 4月26日(日) 午前9時～
2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目と代表数 (1) 全日本社会人 ①男子シングルス8 ②女子シングルス8 ③男子ダブルス4 ④女子ダブルス4
(2) 全日本卓球選手権大会(マスターズの部)

- ⑤男子サーティー 4 ⑥男子フォーティー 4 ⑦男子フィフティー 4
⑧男子ローシックスティ(60歳以上) 4
⑨男子ハイシックスティ(65歳以上) 4
⑩男子ローセブンティ(70歳以上) 4
⑪男子ハイセブンティ(75歳以上) 4
⑫-A 男子ローエイティ(80歳以上)は制限なし
⑫-B 男子ハイエイティ(85歳以上)は制限なし
⑬女子サーティー 4 ⑭女子フォーティー 4
⑮女子フィフティー 4 ⑯女子ローシックスティ(60歳以上) 4
⑰女子ハイシックスティ(65歳以上) 4
⑱女子ローセブンティ(70歳以上) 4
⑲女子ハイセブンティ(75歳以上) 4
⑳-A 女子ローエイティ(80歳以上)は制限なし
⑳-B 女子ハイエイティ(85歳以上)は制限なし

4. 参加資格

- (全日本社会人)・参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で、平成27年度(財)日本卓球協会登録者であること。また、全国大会に出場する者は段級制規定に定められた有段者であること。
- ・日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
 - ・学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒は出場できない。ただし、勤労を生活の基としている者で大学、短期大学において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部に在籍、または、高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものはこの限りでない
 - ・全日本卓球選手権大会(マスターズの部)への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することができる。
 - ・外国籍の選手は、日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は、男女シングルスに出場できる。ダブルス種目については出場資格制限はない。
- (マスターズ)・参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で、平成27年度(財)日本卓球協会登録者であること。また、全国大会に出場する者は段級制規定に定められた有段者とする。但し、70歳以上の種目に出場するものは有段者でなければならないが、その段位は問わない。
- ・年齢は平成28年4月1日までに当該満年齢に達している者であること。
 - ア サーティ(30歳以上)は昭和61年4月1日以前に生まれた者。
 - イ フォーティ(40歳以上)は昭和51年4月1日以前に生まれた者。
 - ウ フィフティ(50歳以上)は昭和41年4月1日以前に生まれた者。
 - エ ローシックスティ(60歳以上)は昭和31年4月1日以前に生まれた者。
 - オ ハイシックスティ(65歳以上)は昭和26年4月1日以前に生まれた者。
 - カ ローセブンティ(70歳以上)は昭和21年4月1日以前に生まれた者。

- キ ハイセブティ(75歳以上)は昭和16年4月1日以前に生まれた者。
ク ローエイティ(80歳以上)は昭和11年4月1日以前に生まれた者。
ケ ハイエイティ(85歳以上)は昭和6年4月1日以前に生まれた者。
- ・全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。ただし、ダブルスのみ全日本社会人卓球選手権大会への重複出場を認める。
 - ・外国籍選手は出場できない。ただし、日本で出生し、引き続き3年以上日本に在住している者、または引き続き10年以上日本に在住している者はこの限りでない。
 - ・各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
5. 試合方法 各試合ともトーナメント方式。使用球は40mmホワイト球。
6. ルール 現行の日本卓球ルールによる。
全日本マスターズ出場者は粒高・アンチ(系)ラバーの使用制限はなし。
7. 注意事項 全日本社会人 全日本卓球選手権大会(マスターズの部)への重複出場は禁止する。
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
全日本社会人卓球選手権大会との本大会への重複出場は禁止する。
但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場は認める。
8. 申込締切 4月15日(水)
9. 中央大会 全日本社会人卓球選手権大会10月10日(土)～12日(月・祝) 石川県 いしかわスポーツセンター
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)10月23日(金)～25日(日)
山口県 キリンビレッジ岡南総合スポーツセンター

平成27年度全日本卓球選手権大会京都府予選<ホープス・カブ・パンビの部>

1. 日時 5月3日(日)午前9時～ 2. 会場 京都府立体育館第2競技場
3. 種目 ①ホープス(小学6年以下)男子・単 ②ホープス(小学6年以下)女子・単
③カブ(小学4年以下)男子・単 ④カブ(小学4年以下)女子・単
⑤パンビ(小学2年以下)男子・単 ⑥パンビ(小学2年以下)女子・単
4. 参加資格 カブ以下の選手がそれぞれの上位種目に参加してもよい。但し1種目のみ。
ホープスは平成15年4月2日以降に生まれた者、カブは平成17年4月2日以降に生まれた者、パンビは平成19年4月2日以降に生まれた者であること。
5. 試合方法 トーナメント方式(但しリーグ戦を併用することもある)とし、使用球は40mmホワイト球。
粒高ラバー及びアンチ系ラバーは使用制限なし。パンビのコートは高さ66cmを使用。
試合後のラケット検査で、揮発性有機溶剤が検出された場合は失格。
6. 全国大会 エントリー数はホープス・カブ・パンビとも男女各2名。
また、ペンホルダー選手に特別推薦枠あり。(注)推薦は当協会にて決定する。
ホープス以下は7月24日(金)～26日(日) 兵庫県グリーンアリーナ神戸
7. 申込締切 4月22日(水)

平成27年度全国レディース京都府予選、第21回京都シニア(女子50歳以上、男子60歳以上)大会

1. 日時 5月8日(金)9時30分～ 2. 会場 京都府立体育館第2競技場
3. 使用球 40mmホワイト球 * 詳細の要項はレディース委員会からお送りします。
* 全国大会は7月31日(金)～8月2日(日)に秋田県で開催されます。

平成27年度第1回京都社会人卓球リーグ<団体戦のみで個人戦はありません>

1. 日時 5月6日(水・祝)、及び10日(日) いずれも9時～
2. 会場 5月6日は京都府立体育館第1・第2競技場、10日は向日市体育館
3. 種目 男女とも、トップリーグ(トップファイブ)1部～5部
レギュラーリーグ(レギュラーファイブ)1部～5部
チャレンジリーグ 男子は1部～10部、女子は1部～10部
ただし、チャレンジリーグの男子10部、女子10部が9チームに満たない場合は一クラス上のチームに併合して行います。
4. 試合方法 級別団体1チーム4～6名編成1D4S5試合3点先取制、各チーム2試合以上できるように組合せを作成します。前回の結果に基づき編成を行い、クラス毎に1位から最下位を決めます。
5. 表彰 各クラス1・2・3位を表彰する。
6. 申込締切 4月15日(水)
7. 使用球 40mmホワイト球
8. 注意 5月6日は、男・女トップリーグ、レギュラーリーグ、男子チャレンジリーグ(1部～8部)
10日は、男子チャレンジリーグ(9部～10部)と女子チャレンジリーグ(1部～10部)の競技を行う。
9. その他 チームの移動者は90日間団体戦に出場できません。移動される方の手続き方法は事務局(小寺)まで。

第177回社会人新人・第97回社会人単・複大会

1. 日時 5月16日(土)午前9時～ 2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目 ①新人男子単 ②新人女子単 ③社会人男子単 ④社会人女子単 ⑤男子複 ⑥女子複
4. 参加資格 協会主催大会個人戦シングルス(年齢別は除く)の優勝者は新人には出場できません。
5. 試合方法 複はトーナメント方式、単は新人・社会人とも3～4名ごとのリーグ戦と決勝トーナメント